



クノリスポーツフェスティバル バasketボール H30.8.30

### 新しい時代に即した活動を

同窓会長 鈴木 京子  
(S五十八年卒)

同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと思います。日頃より同窓会へのご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、平成は未曾有の大震災や水害などが相次ぎました。米沢は恵まれたことに大きな災害もなく過ごすことができていますが、改めて人の繋がりや思いやりの大切さを確認し、平穏な日常に感謝しながら生活したいと思えます。

平成三十年六月、最後の土曜日には、『同窓会総会と同窓生の集い』が開催されました。懐かしい先生方や親友、そして先輩方。青春時代のある一時期を共に過ごした者同士が集い、年代を超えて交流することができ、笑顔の絶えない楽しい時間を過ごすことができました。

新しい元号になり、国際社会や社会情勢もめまぐるしく変わる中、九里学園と同窓生の絆を強く、皆様の思いを酌みながら、新しい時代に即した同窓会の運営を役員一同努めていきたいと思えます。

『礼と讓』の精神に基づき、九里学園、そして同窓生の皆様が心一つにされ、活躍されることをご祈念申し上げます。



## 写真屋さんにまちがわれた

校長 九里 廣志

ある会合で同窓生の方とお会いした。その会話の中で、「今度同級会を開くので、出席して欲しい」と要請された。予定を見たら大丈夫だったので「参加」を約束してお別れした。当日会場に伺ったところ、幹事の方以外は私の参加を知らずにいて、ハプニングに大驚き。中には集合写真を撮影に来た写真屋さんだと思っただけという方も。お姉さま方の中に一人、ちよつと緊張したが、いつの間にか打ち解けて、色んな昔話に花が咲いた。お習いした昔の先生方を知っているのは、現在では私だけ。そんなことも幸いしたと思う。中には私の校長時代の生徒のお祖母さんも。「あの孫が今…」などという話にも。夜遅くまで話が尽きなかった。翌朝の食事までお付き合いました。

後日、その時の記念写真が届いた。「女子会」に混じって男が一人。楽しかった時間を思い出している。

年明けの新年の集まりで、思いもよらぬ方から、「婆ちゃんが同級会で校長と一緒にだったと言っていた。楽しかったみたい。」と聞いた。どうぞ、他にもそんなチャンスがあったら、遠慮せずお声掛けください。

## 総会・同窓生の集い報告

6/30 上杉城史苑

## 当番学年は3学年に

小出 千秋 (S44年卒)

平成30年度同窓会総会は、例年通り昨年度の事業及び決算報告・今年度の事業及び予算審議がなされ、承認されました。

なお、今年度から同窓生の集いを担当する学年は、末尾の数字が二つから三つに増えました。ちなみに今年は、四、五、六のつく学年が担当しました。この方法は、先輩・後輩が順繰りに変わっていくというアイデアの1つです。

同窓生の集いは、100名を超える皆様をお迎えし開催することが出来ました。懐かしい先輩をはじめ、同級生や若い会員、旧職員の方々と、会場は和やか、そして元気一杯。17歳の頃と変わらない乙女に戻り、笑いにあふれたものとなりました。

平成29年12月に逝去された九里茂三先生を偲んで、お好きだったお抹茶をお供えし、お好きだった歌を合唱し、ありし日の先生のお姿をDVDで流して懐かしみました。また、「オカリナポップ」の皆さんの温かい演奏と、参加者有志の「花笠音頭」を踊ったりと、あつという間の楽しい2時間でした。



茂三先生が好きだった歌を合唱



「オカリナポップ」による演奏



# お久しぶりです 皆様

## 読み聞かせ・自然保全・お習字 ていねいに日々を重ねています

須藤 喜美子 先生

私も九里学園の職を退いてから十年になりました。早いものですね。

退職後すぐにリウマチを患い関節痛に悩まされ、できなくなったこともありすが、今で

き得る範囲で動き、楽しんでいきます。

先日も地元の南原小学校の三年生に「なんにもせんじん」の大型紙芝居を読んできました。子供達の目は輝き、読む前から「今日は何読むの?」と集まってきました。月に二回ながら私の活力の源のひとつになっています。

さらに、恩師でもあり元同僚でもある青柳和良先生の吾妻山の自然保全活動グループ「ネイチャーフロント米沢」の事務局をしています。今はもう山に登ることはで

きなくなりましたが、かつての仲間や県内外の志を同じくする方々が「吾妻山への恩返し」に集まって活動して下さるのに少しでもお役に立てればと思います。

それから、お習字は今も続けています。

奥の細道や平家物語などの古典、季節の俳句や短歌・漢詩を筆で書き、声を出して読み味わい、和紙や布で装幀し眺めて楽しむサークルです。メンバーの中には、卒業生や保護者、そして教え子のお祖母様までおられ、学園とのご縁が今も続いており幸せなことです。このことも病に引き込まれない良薬になっています。

一病息災。毎日ゆっくりゆったり。好きなことで様々な方々とつながり、その時間を楽しみながらいていねいに日々を重ねたいと思っています。皆様おしゃべりにいらして下さい。いつでもおいしいお茶とお菓子を用意してお待ちしております。皆様のご健康とご多幸を願いながら。



### 部活動紹介

平成30年度九里陸上部の戦績は、しっかりと伝統を受け継ぎ42年連続インターハイ出場の偉業を成し遂げました。後半戦に入ってからには駅伝一色に変わり、特に男子は県駅伝大会で2位に入賞し大健闘しました。駅伝の強豪校と言われる4強にくい込んで東北大会初出場できた事は、快挙だと思います。駅伝学校と言われるチームと比較すれば、人数の少ない中での戦いや駅伝にむけての取り組みの浅さを考えると、選手達の健闘が光る大会でした。

たくさんの方々に九里の駅伝に注目し反響があった事、嬉しく思っております。今後の取り組みに励みと勢いを奮い立たせていただきました。やれば出来る！を信じ再チャレンジしていきますので、応援の程宜しくお願い致します。

## 県男子駅伝準優勝

陸上競技部 監督 本田 米子

## 九里祭参加 10/20 同窓生作品展

松浦 誠子 (S61年卒)  
スイーツデコ

小さな頃から手作りが大好きでした。

パッチワークやドール作りに夢中になったのは、娘が生まれてベビーキルトを作ったことがきっかけでした。今回九里学園の文化祭で、粘土を使ったスイーツデコの講習会をさせていただきました。

作品が出来上がった時の達成感はもちろん、家族や仲間が喜んでくれることが、私の手作りの励みとなっています。



## ステンドグラス

岩間 順子 (S61年卒)

ステンドグラスというと教会の窓をイメージされる方も多いと思います。聖書の場面を表現した窓は、昔は字が読めない人のためのメッセージの役割も果たしていました。絵付けした硝子を焼き、カットして鉛線で組んで作ります。その時余った端硝子で花型のランプが作られ、今日のような身近な物になりました。

私自身が教会の窓をみた時に感じた「深い感謝の心」を忘れずに、人を励まし勇気づけられる作品を追い求めていきたいと思っています。



今年も九里祭に合わせて同窓生が作っておられる絵画・俳画・書道・生け花・手工芸の作品が展示されました。  
今回は三作品にスポットを当てて制作者に作品の魅力を語ってもらいました。



畳へりの小物  
島山 みち子 (S46年卒)

畳離れが進む昨今、畳に関心をもってもらいたいと畳の小物作りを始めました。最近は畳へりのデザインも豊富になり、「こんな柄のへりがあるの！」ってビックリされることが楽しくて、ちょっとわっさしてバックやポーチ、ペンケースなどを作ってみたら、軽くて丈夫で使いやすく意外とおしゃれ。用途に合わせてオリジナルバックも作ることができます。

生活が洋式に変化していく中、和の生活の温もりを伝えていけたらなと思っています。



何年も打ち込んでこられたものには誠実な美しさがあります。同窓生の方で制作されているものがありましたら是非展示の参加をお願いします。事務局まで御連絡下さい。



# 私の高校時代

## 間違いなく

### 先生方に面倒をかけた生徒でした

齊藤 雄大さん (H14年卒)



当時を振り返りますと、苦笑  
が多く出てしまいます。担任  
の先生を始め、先生方には大変  
面倒をおかけした生徒の一人で  
あることは間違いありません。  
しかし本当に親身になって接し  
ていただきました。

私は今、東京都内で会社を経  
営しております。年を重ねるに  
つれて思うことがあります。そ  
れは他者とのコミュニケーション  
の重要性です。他人とのコ  
ミュニケーションをまったく取  
らずに生活することは困難です。  
望もうが望ままいが人間社会で  
生きていく上で避けては通れま

せん。相手を尊重し自分の意見をき  
ちんと伝えることは大事です。

九里学園では「人間力」、強いて  
はコミュニケーションの重要性を教  
えてもらいました。これは九里学園  
の校是である「礼」「譲」が私の指  
針となり、社会に出てから非常にあ  
りがたいものになりました。若輩者

ではあ  
ります  
が、九  
里学園  
で学ん  
だ誇り  
を胸に  
鋭意努  
力する  
所存で  
す。



## 頑張ってます。心の平和と安心を届けるために

職

場

訪

問

竹田 悠真 (H26年卒)



私は、三年前の七月から世界最大級の  
金融サービス機関であるプルデンシャル  
グループの一つ、ジブラルタ生命で働い  
ています。

仕事の内容は、主に二つあります。一  
つは、生命保険の情報提供です。二つ目  
は、ジブラルタ生命と一緒に働く方を採  
用させていただくことです。内容は多岐  
にわたりますが、特に力を入れているこ  
とは生命保険の情報提供で、生命保険の  
営業です。営業では、大勢の方にご加入  
いただくことが社員に課せられたこと  
ですが、お客様とお話をさせていただく中  
で気づいたことは、できるだけ多くの方  
に正しい生命保険の情報を提供させてい  
ただき、ご理解いただくことが大切なこ  
とだと考えております。そのために、私  
は日々研鑽を積み、皆様に適切にこたえ  
られるよう頑張っています。心の平和  
と安心をお届けすることが、私の仕事だ  
と思っています。

地元で働く同窓生の一員として、今後  
もよろしくお願いいたします。



# クラス会

## 還暦のクラス会

高橋 有子 (S五十二年卒)



オリンピックの年にクラス会を開いていた私たち『フグの会』ですが、還暦の時に集まろうということとで六年振りの再会となりました。

出席者は十五名。みんな若々しく、十年前に集まった時と変わらないなと思いました。幹事のみさ子さんの提案で米沢女子高校の校歌も歌いました。意外と覚えていたんですね。また元気で会いたいねといながら、二次会では青春時代の曲を十曲以上、みんな歌い盛りあがった夜でした。

同窓生の集いに  
おいでください



2019年6月29日(土)

- ★同窓生の集い(総会)は、6月29日(土)です。運営当番は卒業年が7と8と9のつく学年の方です。昭和37、38、39、47、48、49、57、58、59、平成7、8、9、17、18、19、27、28、29と今年卒業の31年です。詳しくは別紙を参照の上、お申し込みいただきますようご案内いたします。また、左記アドレスからもお申し込みいただけますのでご利用ください。
- ★クラス会をされた方は事務局までご一報ください。
- ★九里祭で展示する同窓生の作品を募集しています。ご紹介ください。

## 落合先生の「しげ邸」でそばを食べました

退職を機に始めたそば屋が十四年目になるそうです。師匠はなんとチューブ。そこから試行錯誤を経て自家栽培、自家製粉でつるつるシコシコの十割そばを提供しています。きっかけは親が残した畑に「そばでも作ってみっか」と種を蒔き、出来た粉で作ったそばを近所に振舞ったとこ

ろ喜ばれ、奥様に背中を押されて始めたそうです。自分の力を信じ、みんなに喜んでもらえることが日々のモチベーションになっています。感謝の心で幸せな生活を送れているのは、ただ「礼」を実践しているだけなんだと笑って仰っしゃっていました。



ちよつと奥まった、元置賜学園の北に「しげ邸」があります。まずは皆さん食べにいつてみて下さい。

新井千香代 (S59年卒)

## 編集後記

平成の三十年間、九里学園では新校舎の建設や男子の入学などいろいろなことが変化した時代でした。しかし、生徒の心に寄り添う先生方の気持ちは変わることなく今にあります。

同窓生に根付いている「礼と謙の教えはどんな変化にも対応できる指針として、私たちは生活していきたいものです。」(神田 記)



アドレス  
<http://all-kunori.net/>  
投稿はメール・封書・はがきでお送り下さい。  
(1)メールあて先  
dousou@  
tw.kunori-h.ed.jp  
(2)封書、はがきの宛先は表紙の住所をご覧下さい